

しんなんよう

2024 Jan.
NO.380

1



新南陽商工会議所報

新南陽商工会議所

検索

<https://www.s-cci.or.jp/>

THE SHINNANYO CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY NEWS



謹賀 新年



トップインタビュー VOL.097

『株式会社 深海工業』

山口県小規模事業者応援キャンペーン事業補助金
(地方創生臨時交付金を活用)

ムーンフェスタ
しんなんよう
応援チケット



加盟店の皆様へ

最終換金日のご案内

1/10水・1/17水

現金との換金は

いずれも 10:00~16:00

最終換金日

1/18(木)以降は換金できません
のでご注意ください!



令和六年

年頭所感

新南陽商工会議所 会頭 赤坂 徳靖



皆様、新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、当商工会議所の事業活動に多大なご支援・ご協力を賜り誠に有難うございました。本年も引き続き、よろしくお願い申し上げます。

昨年の世界の情勢は、ウクライナ・ロシア戦争、イスラエルとハマスの戦争等の中で、生成AIの世界的普及、新型コロナウイルスによるパンデミックの収束等、「紛争と新たな成長」の激変の一年でありました。

当地域の商工業者を取り巻く環境は、大幅な円安、原材料価格の高騰、高齢化、人口減少、人手不足、後継者問題、コロナ禍で資金調達した借入金の返済等厳しい環境にありました。

当商工会議所は、会員事業所の経営力向上や事業の持続的発展に向けて個別の経営課題に応じたきめ細かい伴走型支援を行い、会員事業所の皆様に寄り添う支援を行って参りました。

特に、小規模事業者を取り巻く経営環境が激変していることを踏まえて、変化に対応し、ビジネスモデルを再構築するため、顧客ニーズや自らの強みを踏まえた事業を推進する事業者のために、新商品・

新サービスの開発、販路開拓とマーケティングの向上を目指す事業計画の策定と支援を行い、支援事業所の収益力向上を図って参りました。

さて、周南地域には全国でも有数の「周南コンビナート」があり、地域の活力の源です。カーボンニュートラルの問題は、地域の将来を左右する大変重要な課題です。一企業の努力だけでなく市、県、国にご支援いただけるように当商工会議所としても強く働きかけて参ります。

新しい年を迎え、コロナ禍からの脱却を目指して、新たな成長路線を見つけて行くためにも、人と人との繋がりを大切に、会員事業所の皆様同士の連携を一層強化して参ります。

出につながればと考えます。また特に中小企業の生産性を上げるため、DXへの取り組み等を積極的に支援して参ります。当商工会議所において

もデジタルサイネージ（電子看板）の設置による会員事業所のお役に立つ情報提供・広報活動に取り組みたいと考えております。

地元の周南公立大学においては今年、情報科学部、看護学科を新設され、地域の持続的発展と価値創造のための「成長エンジン」として存在を高めておられます。当商工会議所としても大学との連携を深め、社会課題の解決に取り組みます。

また、周南市の奥座敷である湯野温泉でも、地域創生の新しい取り組みを進めておられます。こうした新しい取り組みとの連携を一層強化し、地域社会全体が共に栄える未来を築いていく所存でございます。

地域の課題は、この他にもまだ沢山ありますが、商業、工業、建設、運輸、飲食、サービス等さまざまな業種で構成される当商工会議所は、地域総合経済団体として、魅力ある地域づくりに貢献できる

よう努めて参る所存でございますので、尚一層のご支援・ご協力並びにご指導を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様におかれまして素晴らしい年となりますよう祈念いたしまして新春のご挨拶と致します。追伸、ご意見等ございましたら遠慮なく当商工会議所までご連絡くださいませ。



令和六年 市長年頭所感

周南市長 藤井 律子



新年明けましておめでとう
ございます。

新南陽商工会議所会員の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より、市政の運営に格別のご理解とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

今年の干支は「辰」です。「辰」という字には「ふるう、とと」から、「活力旺盛になって大きく成長し、形が整う」という意味があると言われています。

新南陽商工会議所ならびに会員事業所の皆様にとりまして、活力に満ちた一年となります。お祈り申し上げます。

昨年5月に、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行し、人の流れや経済活動が回復に向かいつつあり、市内各地で様々なイベントも再開され、まちにもコロ

ナ以前の賑わいが戻り始めました。

こうした中、新南陽商工会議所におかれましては、4年ぶりの「サンフェスタしんなんよう」の開催や、「周南ふるさとふれあい物産展」、「産業観光ツアー夏休み親子教室」など、地域活性化のため多様な活動を実施して頂いており、心から御礼申し上げます。

さて、本市の強みは、コンビナートをはじめとする企業・事業所の集積による県内屈指の生産力ですが、世界的な脱炭素の潮流を受け、カーボンニュートラルという大きな転換期を迎えており、「産業競争力の維持・強化」と「カーボンニュートラル」を両立しなければなりません。

そのため、令和4年1月にコンビナート企業と化学工業会及び本市を構成員とする、周南コンビナート脱炭素推進協議会を組織し、昨年の5月には、周南コンビナートの

2050年の理想像である「周南カーボンニュートラルコンビナート構想」及びその道筋を示す「周南コンビナートカーボンニュートラルロードマップ」を策定いたしました。

現在は、コンビナートの2050年カーボンニュートラルの実現に向け、4つのチャレンジとして、「原料のカーボンニュートラル化」、「製品のカーボンニュートラル化」、「CO₂の固定化・活用」、「エネルギーの脱炭素化」を掲げ、コンビナート企業と連携し、様々な検討を進めています。

特に、エネルギーの脱炭素化に向けては、2030年までに周南コンビナートにおける年間100万トン超のカーボンフリーアンモニアの供給体制の確立に向けた取組・検討が進められています。

また、昨年12月市議会定例会におきまして、企業立地促進条例の改正を行い、要件等の緩和や制度の拡充を行うと

ともに、カーボンニュートラル推進事業を追加し、企業の脱炭素化の取り組みを支援する体制を整えました。

こうしたコンビナート等の取り組みとともに、本市の雇用と経済を支えていただいているのは中小企業の皆様です。

地域経済の持続的発展や、雇用の確保に向け、中小企業を対象としたリスクリングや事業承継の支援、新たな事業者を育成する創業支援などについても、関係機関や貴所と連携しながら進めて参りたいと考えております。

「2050年を乗り越えられらる周南市」を目指して様々な施策に取り組んでまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が新南陽商工会議所会員の皆様にとりまして、実り多き一年となりますことを心から祈念申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。



2024年 年頭所感

日本商工会議所 会頭 小林 健



明けましておめでとうござい
ます。

2024年の新春を迎え、謹
んでお慶び申し上げます。

◆時代の転換を図るチャンス 年に

さて、昨年の経済社会情勢は、
内外ともに不透明さと緊迫の度
が増した1年でありました。世
界ではロシアによるウクライナ
侵攻の長期化に加え、中台間の
緊張、イスラエルとパレスチナ
武装勢力間の衝突も深刻化する
など地政学リスクが増大する1
年となり、国内ではアフターコ
ロナで緩やかに景気が回復する
ものの、1ドル＝150円前後
の歴史的水準に達した円安や41
年ぶりの上昇率を記録した消費
者物価・エネルギー価格の高騰
の影響、深刻さを増す人手不足
など、依然として厳しい状況に
あります。本年も、先行き不透
明な状況が続くことは一定程度
覚悟しなければなりません。

一方、コロナ禍を乗り越え、
社会経済活動の正常化が加速し
たことで、設備投資意欲が顕在
化し、約30年ぶりの高い賃上げ
が実現されるなど、時代の転換
が萌芽しています。今こそ、デ
フレ経済からの完全脱却、成長
と分配による経済好循環を実現

していく絶好のチャンスにしな
くてはなりません。

政府におかれては、岸田内閣
が掲げる「新しい資本主義」の
成長戦略を確実かつ速やかに実
行に移すことで、生産性向上に
裏付けされたモデレートな物価
上昇、構造的な賃金上昇を実現
し、持続的な成長型経済への転
換を果たしていくべきでありま
す。短期的利益に拘泥すること
なく、中長期の安定的経済発展
のための「攻めの経済」、すな
わち成長基盤の強化に寄与する
政策に国家資源を集中し、官民
一体となつて、グローバル競争
を勝ち抜く足腰の強化を図るこ
とが重要だと考えます。昨年の
総合経済対策では、中小企業の
チャレンジを支援する方針が明
確に示され、エネルギー高騰や
物価高対策に加えて、潜在成長
率の底上げに資する対策も多く
打ち出されました。あとは実行
あるのみです。

◆「停滞」から「成長」へ

当然のことながら、われわれ
民間も政府に環境整備を求める
だけでなく、「停滞」から「成
長」へとマインドを切り替える
とともに、時代の大きな変化を
的確に捉え、自己変革に挑戦し
ていかなければなりません。創

意工夫に知恵を絞り、絶えざる
イノベーションや事業の再生、
再構築にまい進し、人や設備へ
の投資を活性化させることが、
経済全体としての新たな雇用の
拡大、賃金増、さらなる需要増
といった好循環を産み出すこと
にもつながります。また、原材
料や光熱費、労務費などの原価
を吸収し、適正な利益を確保す
るためには、「取引価格の適正
化」が不可欠であります。引き
続き、「パートナリシップ構築
宣言」の実効性向上に向け、価
格協議・価格転嫁が商習慣とし
て定着するよう、われわれとし
ても粘り強く取り組んでまいり
ます。

◆125万会員のネットワーク 力を生かす

日商会頭に就任し、1年と2
カ月が経過しました。この間、
副会頭11商工会議所を訪問する
とともに、各ブロックの総会や
青年部、女性の全国大会にも
参加し、地域の第一線で活動さ
れている会員事業者の皆さまと
意見交換する機会に恵まれ、多
くの示唆を頂きました。この場
をお借りして、心から感謝申し
上げます。また、昨年6月に日
韓商工会議所首脳会議を開催
し、10月には、4年ぶりとなる

経済ミッションを率いてフィリ
ピン・マレーシア・シンガポー
ルを訪問し、民間経済外交を本
格的に再開しています。「原点
は対話である」が私の信条であ
り、本年も可能な限り各地を訪
問し、国内外の皆さまとの対話
を重ねるとともに、経営指導員
など現場により近い方々の声も
踏まえ、活動の軸である「現場
主義」「双方向主義」を実践し
てまいる所存です。

われわれ商工会議所の最大の
強みは、全国515商工会議所
125万会員のネットワークで
あり、中小企業が直面する課題
が複雑化する中、このネット
ワーク力を最大限に生かした行
動が必要です。2025年には
大阪・関西万博が控えており、
地域の多様な主体の連携拠点と
して、全国的な機運の醸成を図
るとともに、ビッグイベントを
新たな成長につなげていく動き
を強力に後押ししてまいります。
本年も「地域とともに、未
来を創る」理念のもと、地域
経済が再び成長と分配の好循
環や豊かさを実感できるよう、
515商工会議所の総力を結集
してまいります。皆
さまの一層のご支援とご協力を
心からお願ひ申し上げます。

【概要】

株式会社深海工業は2018年に社長の深海翔太さんと専務の秋元祐太さんが一緒に設立し、その後法人化。足場工事などを請け負うとび工事一式を柱に、最初は足場機材などを持たず、10年間は職人集団としての営業だった。機材や運搬用トラックなどを買い揃え、顧客の注文を直接打ち合わせできる会社に育てた。深海さんは福川出身で専務の秋元さんとは中学時代からの親友。周南地区をメインに顧客にとことん寄り添ったサービス提供に徹する。深海さんは周南青年会議所にも所属。先輩から地域の中で縦と横のつながりを学び、社長として見識を広げてみてはという言葉に背中を押されて、今年は福祉委員会委員長を務めた。発達障がいと向き合った事業を展開し、支えてくれた仲間感謝したいと話す。現在はとび・土工事、解体工事だけではなく、まつげパーマやネイルサロン・glossyを事務所1階の店舗で営業。昨年、一般住宅などへの塗装も新事業として立ち上げた。

■株式会社深海工業
〒746-0012 周南市政所2丁目2番2号米田ビル2F5号
TEL.0834-34-9755



経営者に聞く

株式会社 深海工業

代表取締役社長 深海 翔太さん

トップインタビュー vol.097

■glossy (tel/090-7190-2022)

一緒に事業を立ち上げた秋元さんに感謝している。中学からの同級生で、独立して起業するぞという時に「やろう」と前向きに背中を押してくれた、一緒に夢を追いかけてくれるからこそ、安心して前に進み続けられると絶対の信頼を置いている親友。深海さんの事業は足場工事からスタート。職人集団を組織できる人脈の広さは地元出身ならではの強み。「仕事には役割があり、たくさんの人に支えられている」と話す。周南青年会議所で福祉委員長として発達障がいについての事業に取り組んだ。仲間がいなければ、この事業は進まなかったと振り返り、感謝を忘れない。独立し、仕事に打ち込み、仕事のことばかり考えて時間を使ってきた。地元の新南陽商工会議所への入会も人とのつながりだった。大きく人生観を変えたのは次の人生へのステップとなった。先輩や仲間とのつながりだった。仕事だけでなく、地元の中で縦と横の人脈を周南青年会議所と新南陽商工会議所に入会し、広げることができた。現在はとび・土工事、解体工事に職人集団を20人抱えている。仕事は人財だという考えの中で、一緒に働いている仲間がいるからこそ今の会社があると話す。深海さんは自分が夢を求めたようにスタッフにも夢を追い続けて欲しいと願う。昨年、まつげパーマやネイルのサロンもオープン。これは知り合いからのつながりで作業員として応募があったスタッフの将来の夢を聞いて、実現させたもの。

さらに昨年、足場工事の機材を持つ強みを生かして、一般住宅などへの塗装も新事業として立ち上げた。足場を外注することなく、自社で最初から最後まで一貫してこなせることで、顧客の要望に細かく対応でき、寄り添ったサービスが提供できる強みを持つ。これもすべて助けてくれる仲間や職人の協力があったとのこと話す。地域も高齢化が進み、独居の世帯数も増えてきた。その中で古くなった住宅も増えており、「県外からの業者ではなく、地域で気軽に、どんなことでも相談できる地域の業者が大切」と塗装を通じて、地域の課題解決につながる事業展開をしていきたいと目を輝かす。ビジネスは楽しく魅力的で、情熱を注ぎ、人生をかけるだけの意味があると話す。仕事への原動力は妻と子どもの笑顔。少の野球応援が楽しみの一つが、新事業などはじめ、なにか参加できなくなると「自分な熱を注ぎ、家族には感謝を忘れない」と話し、家族には感謝を忘れない。



令和6年度 周南市長への要望書提出

11月27日に徳山商工会議所と合同で藤井周南市長へ要望書を提出した。
 当商議所からは赤坂会頭、谷副会頭、藤村副会頭、谷口専務理事が出席し、徳山商議所からは原田会頭、岡田副会頭、福島副会頭、管田副会頭、小林専務理事が出席した。
 両商議所会頭から、各要望の早期実現について支援要望を行った。



令和6年度 徳山・新南陽商工会議所 合同重点要望

1. **市内事業者の人手不足、担い手不足に対する支援と若者の地元定着について**
 3年以上にわたるコロナ禍からの社会活動は正常化に向けて進んでいますが、一方で日本経済が急速に回復する中、労働力の争奪ともいえる波が地方にも押し寄せ、周南市でも製造業、建設業、運輸業、宿泊・飲食業の人手不足が顕著で、企業の持続的成長を妨げる最重要課題となっています。
 人手不足と担い手不足、さらには若者の地元定着における下記項目について適切かつスピーディーな対応と支援をお願いします。
- ① 周南公立大学や徳山高専、市内の工業・商業系高校の学生の地元就職、定着に向けた取り組みに対する支援。
- ② 未来人材奨学金返還支援制度の補助金額の増額と対象者の要件の緩和、商工
- ③ 技能実習生など新たな外国人労働者の雇用に係る人材紹介料や日本語教育などの経費に対して1/2以上の補助。
- ④ コロナ禍で就業者を削減し、コロナ後の経済回復に人材確保が追い付かない業種に対する人材確保支援。
- ⑤ 中小・小規模事業者の事業承継に対する関係機関との連携や協力。
- ⑥ 市内の工業系の高校や高専の学生を他県に流出防止のため、学生が将来、就職先として希望する業種の企業誘致。
- ⑦ 周南市に移住を希望される方へのPR・広報活動の強化と、安心して生活できる環境の構築に向けた窓口の一本化や子育て支援の充実。
2. **事業所誘致・地方移転・移住について**
 コロナ禍による働き方の変化（テレワーク等）により、大手企業等は今後都市部でオフィスを構える必要性が低下し、地価の安さや減税等を目的とした地方への移転を本格的に検討開始すると予想されます。オフィス移転に伴い、都市部からの移住者も増加することも予想される中、周南市では企業誘致や地方移転、移住などにおいて、様々な形で情報提供や業務の取り組みをされているとのことですが、まだまだ広く市民に伝わっていないとは言い難い状況です。ぜひその結果を市民に見える形で公表いただき、広く市民に伝わるようお願いいたします。
3. **脱炭素化の推進と産業界の両立に向けた支援について**
 地球温暖化の進行が世界共通の課題となる中、産官・地域が一体となって「脱炭素社会の実現」に向

けた取り組みを進めることが必要です。

周南市の主要産業であるコンビナート企業は、産

業競争力の維持・強化とカーボンニュートラルの両立に向け「周南コンビナート脱炭素推進協議会」

の設立や国の補助採択を受け、燃料アンモニアのサプライチェーン構築を

目指した共用インフラの整備検討を開始するなど、脱炭素化に向け努力を続けています。

産業分野の中でも、特に温室効果ガスの排出割合が大きいコンビナート企業の取り組みに対し、重点的にかつ強力な支援を国・県に要請いただきますようお願いいたします。

また、コンビナート企業の個々の努力だけでなく、地域産業全体で脱炭素化と競争力強化へ取り組みが必要であり、下記項目に対する支援をお願いします。

① CO2削減に資する省エネ化や設備導入に対する支援

② 脱炭素に資する新技術の研究開発・導入及び製品・サービスの提供に対する支援

③ カーボンニュートラルポート形成に向けた国との連携と徳山・新南陽地区の港湾整備

④ コンビナート企業の取り組みが各種規制により障壁になっている場合の規制緩和

⑤ 企業が商用車・社用車等に次世代自動車を導入することに

④. 設備投資に係る固定資産税のキャッシュバック制度など奨励支援制度の更なる拡充について(継続)

周南市におかれましては、これまでの条例を見直し、製造業と密接に関連する事業の用に供する物流施設を支援対象に加えるとともに、大企業の設備投資のうち、5,000㎡以

上の土地取得を伴うものについて、奨励金の補助率の嵩上げを行うなど一定の効果がありました。

しかしながら、全国でも有数なコンビナート企業をかかえる四日市市(三重県)、市原市(千葉県)の条例、また山口県内でも宇部市、山口市などと比較してみると、

① 償却資産等の投下固定資産額の要件

② 1指定における限度額

③ 交付期間

の面において他の都市と隔たりがあることは否めません。上述の本市基幹産業である周南コンビナートの持続的な発展と雇用の確保を揺るがないものとするために、条例内容の更なる拡充について特段のご配慮をお願いします。 ※事業所等の新設、増設、更新に対して、周南市最大3億円、市原市最大50億円、四日市市最大10億円

5. 燃料・エネルギー・物価高騰や資材調達に対する支援について

国際情勢の緊迫化などに伴う燃料・電気・物価の高騰や資材調達の難しさは、収まる気配が見えず、中小企業・小規模事業者は、厳しい経営環境が続いています。

地域経済や雇用を支える中小・小規模事業者の「持続的成長」のため、商工会議所と緊密なコミュニケーションののもと、事業所への物価高騰に係る支援や市の制度融資の充実、地域内消費の奨励や商品の輸出支援の強化など周南市単独の支援策を策定され、より一層体制を強化していただきますようお願いいたします。

6. 中小・小規模事業者のDX推進や生産性向上に対する支援について

中小・小規模事業者は、今後、事業継続と人手不足を補う手段としてDX化

や業務効率化、生産性向上の取り組みが重要となります。

DXや生産性向上等にチャレンジする中小・小規模事業者を積極的にサポートするため、機械装置やソフトウェア等の導入に対する支援、デジタル化をサポートする専門家の派遣に対する支援など、商工会議所と連携して取り組んでいただきますようお願いいたします。

7. 災害時の応援体制強化について

近年多発する自然災害に対して、災害時の応援体制の強化について、年々その重要性が高まっています。周南市でも、豪雨や豪雪などいつ大規模な災害が起きてもおかしくない状況にあり、中でも中山間地域は、土砂崩れや河川の氾濫、大雪などにより道路が寸断され住民が孤立状態に陥るなど、大きな危険性があります。

災害発生からの早期復旧・復興、市民の命を守るためには、地元の民間事業者とのさらなる連携強化は不可欠です。

大規模災害が発生しても人流・物流機能を維持するため、建設業や運輸業をはじめ、地域を支える多くの民間企業が所属する商工会議所としてもできる限り協力してまいりますので、応援協定の拡充など、災害時の体制を強固にしていきたいと思いますようお願いいたします。

8. 市道野村1丁目7号線の早期整備について（新規）

産業道路南側の市道野村1丁目7号線の整備が、令和4年度より開始となっております。現状、総工事区間約700メートルを3年間で200メートルの整備計画で、工期が長期間となっております。主要幹線道路である産業道路の渋滞緩和のためにも、市道野村1丁目7号

線の工期短縮を進めていただくようお願いいたします。

9. 地域活性化や消費喚起イベントに対する支援について

コロナ禍からようやく従来の生活を取り戻し、全国で落ち込んだ地域経済の早期復活に向けたイベントや行事が展開されています。

周南市においても、令和6年春に完成する「徳山駅前地区市街地再開発事業」を起爆剤として、商工会議所が中心となり、中心市街地、周南市さらには周南全域にわたり賑わいが広がる活性化事業を実施してまいりますので、格別の支援、協力をお願いします。

さらには、再開発事業と併せた周辺の道路や環境整備にもご配慮いただくとともに、中心市街地活性化に資する民間事業への支援もお願いします。

また、まちづくり団体などが地域活性化や消費喚

起に繋がるイベントを開催する際も、積極的なご支援をお願いします。

10. リフォーム助成事業の継続と年間にわたる実施について

平成27年度周南市リフォーム助成金については、補助金支出額1億円に對して、約8倍の7億9,600万円もの工事総額が発生し、建設業のみならず期限付商品券発行の効果で、幅広い業種に効果がありました。

高い効果が見込めるリフォーム助成事業による期限付商品券の発行を実施するよう、特段のご配慮をお願いします。

11. プレミアム付き商品券発行による消費喚起策の実施について（新規）

現在、コロナ禍に続き物価高騰の影響により、地域経済は大きなダメージを受けています。そんな中、近隣の市では消費喚起に力を入れています。下松

市では今年度、発行事業費2億2,400万円で購入率50%（1万円で購入1万5千円）の商品券4万セットを販売することが決まり、光市では、発行事業費2億4,500万円で購入率40%（5千円で額面計7千円）の商品券を3万5千セット販売されます。

近隣の市がこうした消費喚起対策に乗り出している中、周南市については、対応が遅れている現状です。

つきましては、地域経済を活性化する為、また、食事券等のように業種を限定しない幅広い業種が恩恵を得られる、プレミアム付き商品券による消費喚起対策を実施していただくよう、特段のご配慮をお願いします。

12. 周南市と商工会議所の連携やコミュニケーションについて（新規）

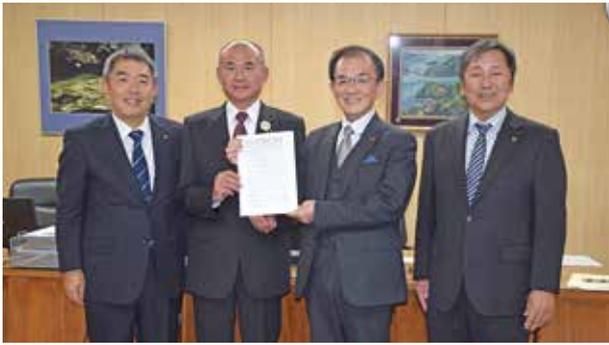
商工会議所の業務は、多

岐にわたっており、事業を実施する際には市職員の方との連携が不可欠となります。

コロナの影響で周南市と商工会議所の幹部や職員同士のコミュニケーションが取りづらいつ時期がありましたが、今後、様々な事業を遂行するためには、常日頃からの両者の緊密な連携が大変重要となります。

周南市幹部の方や市職員の方と商工会議所の定期的な意見交換や情報交換、重要課題解決に向けた協議をお願いします。





▲長嶺市議会議長と岩田副議長へも要望書を提出した



▲藤井周南市長へ要望内容を説明する

令和6年度
周南市への施策要望
について

1. 行政・事業者・市民のデジタル化推進と情報インフラの整備の促進について
(新規)
【徳山／情報・文化・サービス部会】

コロナ禍において、行政手続きのデジタル化の遅れが明らかになる一方、中小・小規模事業者においても、DX推進による生産性向上、ビジネスモデルの転換が求められています。周南市におかれましても、「周南市スマートシティ構想」を策定され、「周南市スマートシティ推進協議会」等において、スマートシティの実現に向けた取り組みを推進されています。

次の項目につきまして支援、対応をお願いいたします。

① 行政のデジタル化の推進において、国・県・市の垣根

を超えた行政手続きの効率化、迅速化、ワンストップ化に取り組み、使いやすい、分かりやすい、見やすい行政手続きの開発並びに情報処理能力の強化を実施していただきますようお願いいたします。例えば、野大問題や防災に対する活用、選挙におけるインターネット投票の実施なども考えられます。事業者や市民の利便性が向上することを期待しています。

② 事業者や市民(特に高齢者)において、操作面や使い方がわからないためにデジタル活用を躊躇される方も多いため、より身近な場所などでデジタル活用が学べる機会の創出などの検討、デジタル活用による行政手続きに対するインセンティブの付与などの検討をお願いいたします。

③ 近年、NFT(非代替性トークン)を活用した地方創生の取り組みが始まっている自治体が増えています。自治体でのNFT活用における

メリットの1つに関係人口の創出が期待されていますが、周南市におかれましても「関係人口の100万人ネットワーク」への取り組みに貢献するものと思われまます。現状でのお考えをお聞かせください。

2. 中心市街地周辺におけるホールの新設について(新規)
【徳山／情報・文化・サービス部会】

商工会議所や周南観光コンベンション協会等、地域活性化に寄与する団体においては、他地域の方をお招きしたコンベンションを開催することで、地域経済の活性化や周南市のPRに努めています。

開催場所のホールにつきましては、現状では3000人程度の収容人数の施設に限られており、大規模なコンベンションの開催については困難となっています。

現在、旧市民館跡地が小ホールの建設候補地の一つにはなっていますが、周

南市の中心部周辺において2,000人規模の収容人数が可能なホールの新設についてご検討いただきますようお願いいたします。

3. 新規創業に対する支援について
【徳山／理財部会】

商工会議所では毎年、創業カレッジや相談会等を開催し、周南市や他の支援機関と連携した特定創業支援事業として創業者を育成・支援しています。

他市では、創業塾におけるビジネスプラン発表会や上位の成績で創業された方に支援制度を設ける例があり、周南市でも創業者に対する助成金の創設や周南市中小企業振興融資制度の起業化支援資金における金利の低減など創業意欲をより強く後押しする支援をお願いいたします。

また、周南市創業支援等事業者補助金補助率を1/2から2/3に引き上げていただきますようにご配慮をお願いいたします。

4. 商工会議所の部会との意見交換会について

〔徳山・新南陽／全部会〕

商工会議所の部会では、周南市の方をお招きしてゲスト講話や意見交換、情報交換を行い、大変有意義な部会活動を行っています。引き続き商工会議所の部会と周南市の関係部署の方との活発な意見交換会が行えるようご配慮をお願いいたします。

5. コンビナート企業の工業用水安定確保について

〔徳山・新南陽／工業部会〕

山口県は、瀬戸内全域において全国1位の給水規模となる約173万トン／日の工業用水を送水しており、また周南エリアにおいても721,800㎡／日と、県内でも最大の給水能力を有しているところであります。

一方で、少雨化や降水量の変動の増大によって水の安定性が低下しており、毎年のように、降雨が少なく貯水量が減少してき

たら、段階的に自主節水を強化されるなど、深刻な節水状況であることは変わら

ず、今後の企業誘致や企業が新たな設備投資を行うためにも、工業用水を安定確保するための治水対策に取り組むことが必要です。

今後も工業用水の需給状況や企業の意見・要望を踏まえながら安定的な供給に向け、山口県をはじめ関係機関に対する働きかけをお願いいたします。

6. 官公需の発注について

〔徳山・新南陽／建設部会〕

①周南市が発注される工事については、近年多発する自然災害に対応や地域の安心・安全の確保を担う地元建設業者への受注機会増大に努めていただくようお願いいたします。

また、入札については、山口県の「地域活力型指名競争入札」を参考にされ、地区を細分化して地元建設業者の受注機会の確保に努めていただきますようお願いいたします。

す。

また、市内建設業界の技術向上、人材確保のためにも、周南市の発注される工事総額、発注量の維持をお願いいたします。

②設計業者への発注について、他の市町では入札の際、市内に本社を有する業者を特定し地元業者への配慮を行うなどの取り組みが行われており、周南市でも同様な取り組みをお願いいたします。

また、他市、他県に本社を置く業者による過度な低入札が行われ、市内に本社を置く業者との価格の乖離が見えられ、このままだと「仕事の質」の低下につながりかねません。市場の混乱を防ぐためにも、設計業者から意見集約し、最低価格や内訳根拠の明確化など、改善や必要な対策を講じていただきますようお願いいたします。

③早期発注・平準化体制について、公共工事は年度初めの発注が少なく、第四半

期に工事が集中する傾向があります。建設技能者の人手不足が叫ばれている折、1年を通じて平均化した工事の発注が望まれます。年度早期の発注や2年にまたがる工期の設定等、予算の弾力的な運用により工事量の平準化を図っていただくよう、特段のご配慮をお願いいたします。

④公共施設建設にあたっては、下請企業に地元企業を優先的に採用することを元請企業に条件付きと指導を行う等、数多くの地元企業が工事に参加できるよう、特段の配慮をお願いいたします。

前々年度の回答で指名競争入札は従前より地域別発注に配慮しているとされています。しかし、条件付一般競争入札においては広く入札参加者を募るといふ点から競争性を確保するため地域要件は「市内」とされています。趣旨は十分理解できますが、指名競争入札に参加できない事業者にも

一定の配慮は必要であり、地域別発注工事を採り入れていただくようお願い致します。

また、条件付一般競争入札においても、指名競争入札と同様に、役員が重複する等の関連企業の参加について制限を加えることを定義していただくよう、特段のご配慮をお願いいたします。

7. 道路網の整備及び交通対策について

〔徳山・商業・港湾運輸部会〕

(1) 港湾地域と主要幹線を結ぶ道路の総合的な整備について

〔徳山／商業・港湾運輸部会〕

〔新南陽／運輸・交通・港湾部会〕

徳山下松港は、南海トラフ地震のような大規模災害発生時の拠点港として耐震強化岸壁が整備されましたが、港が整備される一方、臨海部から幹線道路や高速道路への陸路のアクセスは不十分で、さらに東西を結ぶ産業道路や主要県道も慢性的な交通渋滞が発生して

おり、大地震等の災害が発生した際には、物資輸送に大きな支障をきたすこととなります。

また、平時においても、市内幹線道路（徳山東および西インターチェンジ）と港湾地域のアクセスにおいては、道路の幅員や橋の強度が不十分なため、大型車の通行可能な経路が限定され、渋滞や遠回りが生じています。

この問題を根本的に解決するためには、徳山駅の高架化（J R 山陽線徳山駅周辺の連続立体交差）もしくは、産業道路の東進や海上を橋梁で結ぶ新たなルートが必要と考えます。

不可能な場合は、大型車両に対応した道路（アンダーパス）や橋の整備・改修について考える必要があります。防災基盤の強化と産業の効率化のためにも、港湾地域と主要幹線を強靱に結ぶ道路の整備について、国並びに山口県に対し、強く要望していただくよう、特

段のご配慮をお願いいたします。

(2) 市道泉原合田敷線と慶万浦山線の開通について

【徳山／建設部会】
国道2号三田川交差点が片側3車線化され東西の慢性的な渋滞は解消されつつありますが、南北の渋滞は解消されていません。

そのような中、計画存続路線である市道泉原合田敷線と慶万浦山線の開通は、交通渋滞緩和や交通安全、国道2号と市街地を結ぶ環状ネットワークとして充分効果が期待されることから、計画路線の見直しの際は、この2つの路線について優先度を上げて早期事業を進めていただくようお願いいたします。

(3) 産業道路の拡張・インフラ整備について

【新南陽／工業・運輸・交通・港湾部会】
周南市の主要産業である重化学工業の幹線道路として産業道路の拡張・インフラ整備を要望します。

現状の産業道路は片側一車線で道幅も狭く大型車・大型重機が通行するのに十分な道幅が無く、場所によっては大型車両の右左折が渋滞につながるものが考えられるうえ、バイク・歩行者の安全確保といった面でも、道路の拡張は必要不可欠だと考えます。また、大型車両・大型重機の重量に耐えられるような路面整備、大型車両に隠れてしまわないような標識の設置、道路沿いにトラック等の駐車車を減少するためのトラックステーションの整備など、物流コスト削減・企業誘致などのメリットを考えると相当な効果が見込めます。

(4) 古川跨線橋架け替え事業に関する対策について

【新南陽／運輸・交通・港湾部会】

古川跨線橋は、周南コンビナートにおけるJ R 山陽本線を跨いで、南側の県道徳山新南陽線（産業道路）と北側の県道下松新南陽線を繋ぐ最重要道路の一つです。

この古川跨線橋の老朽化に伴う架け替え工事により、令和2年6月末から通行止めとなり、工事期間は線路上のため、約10年もの長期間を予定されており（今架かっている橋梁の撤去に約5年、新しい橋梁の架設に約5年）、その間約10年は通行止めとなり、南北の通行は不可能となります。

現状でも、特に県道徳山新南陽線（産業道路）は、慢性的な渋滞が問題視されており、更なる通勤時間帯の渋滞や物流の停滞、救急

また、道路の路面の状況が非常に悪く、でこぼこの箇所が多く見られ、近隣の住民から、振動や騒音の苦情が寄せられています。

古川跨線橋整備の影響により、懸念される渋滞への緩和対策としても、産業道路のインフラ整備をご検討

車や消防車などの緊急車両の通行が困難になる等の交通事情の悪化を考慮すると周南コンビナートをはじめとする地域の損失は計り知れません。

因に、約20年前に跨線橋を建設された古市大橋は、21ヶ月余りの工期だったようです。

交通安全対策や渋滞対策に関する回答はいただけませんが、周南市におかれましては、国、山口県、J R 西日本、J R 貨物等と連携して、工事期間の短縮や代替機能の確保について、積極的な取り組みをお願いいたします。

(5) 車道の不具合修繕及び自転車専用通行帯の設置について

【新南陽／青年部】
昨今では、地球環境に対する配慮、生活環境の変化、趣味の多様性などの観点から、自転車に乗る人が増加傾向にあり、市内でも、通勤退勤時での自転車使用者も増え、ロードバイクなど

の趣味に興じる方も多くみられるようになりました。自転車は軽車両であり、自動車と同じ道路を走行しないとならないとあります

が、大きな轍やアスファルトが剥がれ出来た大きな穴などの不具合が多くみられ、自転車で走行できるような状態ではなく、轍を避け走行中の車両と接触、大きな穴にタイヤがはまり転倒などの事故や被害が考えられます。

また、通勤退勤時には、ほとんどの自転車が歩道を走行しており、歩行者との接触事故も考えられます。市内の道路状況を今一度調査し、道路の不具合箇所の補修や、自転車専用通行帯設置などの対策を早急に講じる必要があります。

「サイクリング県やまぐち」と題し、観光促進を図っていますが、このような状況では、無理が生じてくると考えます。安全、安心なまちづくりの為、関係諸機関と連携の上、御検討をお

8. 港湾施設等の整備について

(1) 徳山下松港の代替港として新南陽地区港湾の機能整備について

【新南陽／工業、運輸・交通・港湾部会】

周南コンビナートから輸出入されるコンテナは県内のコンテナ港湾で取り扱われる大半を占めています。現状の徳山下松港では、先般のように港湾でトラブル（コンテナ船転覆事故）が発生した際に代わりとなる岸壁や港湾施設がありません。

また、クレーンも老朽化しており1基は更新されることになっていますが1基は更新の計画がありません。上記の様な事態になった場合のBCP対策として、新南陽地区の港湾を代替港湾として利用できるよう、コンテナクレーン（タイヤマウント式でも可）やコンテナヤードとしての機能を

整備していただくよう、特段のご配慮をお願いいたします。

(2) 新南陽地区港湾施設の整備促進・岸壁の延伸について

【新南陽／運輸・交通・港湾部会】

徳山下松港では国土交通省による国際物流ターミナル整備事業が進められており、新南陽地区においては岸壁の延伸及び泊地拡幅の延期（2023年）が4年前に公表されていますが、岸壁の延伸等は貨物輸送コストの削減に必要不可欠な大型輸送船の使用を可能にするためのものであり、近年多発している自然災害で陸上の輸送網が寸断される場合において海上輸送への切り替えを検討する場合も、大型船の接岸が出来るだけでなく、緊急時の物資輸送に対する中小型の船舶が複数接岸出来るというメリットもある。民間による関連設備投資や大型船の航行安全のため、着実に整備

を進め、結果として完成時期の前倒しがなされるよう国土交通省並びに山口県に対し、強く要望していただくよう、特段のご配慮をお願いいたします。

【新南陽／運輸・交通・港湾部会】

(3) 平野港の浚渫について

【新南陽／運輸・交通・港湾部会】

新南陽地区の平野港を利用する船は、周南大橋の下を通る際に橋との接触を防ぐため、潮位が低い時に入港せざるを得ません。平野港周辺の海底には土砂が堆積し水深が浅くなっております。座礁した例もあります。2018年より浚渫に着手頂いていますが、海上事故防止や利便性向上のためにも、早期完工を山口県に対し、さらに強く要望していただくよう、特段のご配慮をお願いいたします。

【新南陽／運輸・交通・港湾部会】

(4) 老朽化の進む港湾設備の更新・修繕・周辺の環境美化について

【新南陽／運輸・交通・港湾部会】

新南陽・徳山地区港湾設

備においては、建設・設置より長い期間の経過による老朽化が進んでいます。港湾施設の劣化は重大事故を起こしかねない危険性が高く、港湾設備（岸壁のゴム製フェンダー、防舷材、昇降用梯子等）の早急な更新・修繕が必要です。さらに、設備周辺においても樹木や雑草が伸び、ゴミなどが散乱している箇所が多く見受けられ、整備と共に周辺の環境美化も望まれることから、特段のご配慮をお願いいたします。

9. 新南陽地区への出店にかかる支援について

【新南陽／商業部会】

現在、周南市では中心商店街づくり推進事業として、中心商店街に出店をする方に対し、初期投資に係る経費の半分（上限200万）に対して補助金を交付する制度と新規創業者におけるオフィス賃貸・駐車場賃貸にかかる補助金制度があります。

周南市の副都心として

周南市の副都心として

さらなる地域活性化を図るためにも、新南陽地区においても、テナントミックス推進事業およびまちなかオフィス立地促進事業補助金を適用していただけるよう特段のご配慮をお願いいたします。

10. TOSOH PARK 永源山について

(1) TOSOH PARK 永源山の魅力度向上について

【新南陽／飲食・理容・美容・サービス部会】

TOSOH PARK 永源山は、周南市における最も魅力のある公園であり、市内外からも多くの人に親しまれています。このTOSOH PARK 永源山をもっと積極的に活用し、その魅力の向上を図ることは、周南市の魅力向上の一助となるものであります。そのため、飲食施設の充実等が必要です。また新南陽駅からTOSOH PARK 永源山を結ぶ県道にオリジナルのベンチの設置や花卉を植栽す

るプロジェクトを立ち上げるプロジェクトを立ち上げる活動しています。令和4年度に「ゆめ花博の成果を活かしたまちづくり活動支援事業」は完了しましたが、清掃活動等は続けて参ります。

今後TOSOH PARK 永源山の魅力度向上につなげていくため、関係各位との調整・協力について、特段のご配慮をお願いいたします。

(2) TOSOH PARK 永源山の修繕と設備の改装について

【新南陽／青年部】

周南市新南陽地区のシンボルでもあるTOSOH PARK 永源山の修繕及び設備の改装を継続して要望します。

周南市公園施設長寿命化計画により多くの整備を頂いた事に、まずは感謝申し上げます。一方、階段やベビーカーで訪れる際に活躍するスロープの破損や老朽化が依然見受けられる一方、夜間、早朝の暗い道で

もウォーキングをしている人も多く、利用者の来場者の怪我等に繋がるリスクはまだまだ散見されます。

このコロナ禍の中、巣籠りで疲弊した周南市民の憩いの場として今後益々の利活用を図る上でも、さらなる公園の修繕と設備の改装を引き続きお願いします。

11. 安心安全・活力あるまちづくりの形成について

(1) 本陣川氾濫の恒久的対策の実施について

【新南陽／全体】

ゲリラ豪雨が頻発して起こるなか、福川中市町から福川本陣跡へと通る旧山陽道のたもとにかかる橋の下において川幅が狭くなる工事が行われたため、増水時には本陣川が氾濫する危険が高くなっています。

本陣川が氾濫した場合、周辺の店舗、住宅が、県道下松新南陽線より低い土地のため、非常に危険であります。市民の安心・安全の観点からも、恒久的対策を実施

されるよう、特段のご配慮をお願いいたします。

(2) 高齢化の進展に伴う買物弱者対策について

【新南陽／飲食・理容・美容・サービス部会】

高齢化の進展に伴う、高齢者の買物弱者の増加の実態調査を行っているのですが、そのニーズと解決への取り組みについて、引き続き特段のご配慮をお願いいたします。

(3) 周南市新南陽球場周辺を中心としたスポーツ文化の拠点づくりについて

【新南陽／青年部】

周南市新南陽球場周辺には、野球場をはじめとし、プールやトレーニングセンターと言ったスポーツ施設が充実しており、民間のゴルフ練習場やバッテリーセンター、スポーツショップなども点在し、スポーツ文化が醸成されています。

人生100年時代と言われる昨今、より身近にスポーツに親しめるよう、新南陽球場を周回する形でランニ

ング・ウォーキングコースの整備をしていただき、新南陽地区のスポーツ文化・健康づくりの拠点となるようお願いいたします。

(4) バス利用環境の改善について

【新南陽／女性会】

周南市の西柵、新田地区から徳山方面に行き来するバスを利用する場合、バス路線が通っていないことから、最寄のバス停まで長距離移動しなければならず、高齢者等の交通弱者にとって大変不便です。路線の開通や、乗合バス、乗合タクシー等で交通手段利用環境が改善されるよう、特段のご配慮をお願いいたします。





イルミネーションの設置は「コナホ」に始まり今年で5回目になる。駅を利用する方たちや近隣を通行される方たちに元気になってもらいたいと、看板には「がんばろう新南陽!」「お疲れ様ありがとう」とかかれています。

点灯時間は午後5時から11時まで。点灯期間は1月下旬頃までを予定している。

今年も女性会・会議所職員5名で、新南陽駅前ロータリー内にこひつじ芸さんにご協力いただきてイルミネーションと看板を設置した。

地域のみなさんの憩いの場となるよう思いを込めて、設置する前に植込みの草を刈り取り形よく整えてから設置作業をした。



11月28日 新南陽駅前ロータリー広場に イルミネーション設置

女性の元気が
未来を築く



新南陽商工会議所
女性会では
会員を募集
しております!!



カレンダー等寄付してくださった
会員の皆様ありがとうございました。

12月12日
つくし園寄付活動

当会議所女性会は社会貢献活動の一環として、平成18年より寄付活動を実施しており、今年度も山崎会長、石光副会長が社会福祉法人つくし園を訪問した。

女性会会員らが持ち寄ったり、所報で呼びかけて会員さんに寄付していただいた毛布・カレンダー・洋服等と寄付金を、三浦理事長・有吉園長に手渡した。

訪問時には、つくし園利用者の生活や、園ではどのようなものを必要とされているか詳しく伺うことができた。

今後もし引き続きこの活動に取り組み、更なる地域貢献活動に繋げたい。

問い合わせ 新南陽商工会議所女性会事務局 ☎ 63 - 3315 (担当 米田・濱)

日本商工会議所・新南陽商工会議所 主催

第166回 簿記検定試験 のご案内

実施日
令和6年
2月25日(日)

令和6年1月9日より申込開始

詳しくはホームページを
ご覧ください

2024年度より
簿記検定受験料が改定されます

2024年度からの簿記検定受験料
1級 8,800円 2級 5,500円
3級 3,300円 (税込)

小規模事業者経営改善資金(マル経融資) 創設50周年にかかる感謝状を拝受

11月20日に(株)日本政策金融公庫のマル経融資(小規模事業者経営改善資金)の制度の普及・推進に貢献したとして、赤坂会頭が同公庫徳山支店 澤田支店長より感謝状を拝受しました。

この感謝状贈呈は、日本政策金融公庫のマル経融資創設50周年を記念して、商工会議所・商工会等の功労を称える目的で行われたものです。

マル経融資は、商工会議所・商工会等の経営指導を金融面から補完し、小規模事業者の経営改善を促進することを目的として昭和48年10月に創設され、無担保・無保証人で利用できる融資制度です。

当所では、引き続き当制度の普及・推進をしてまいりますので、マル経融資に関するご相談がありましたら、お気軽にお問い合わせください。





青年部活動報告



11月16日

富田中学校総合学習講話

令和5年11月16日、富田中学校の1年生は総合的な学習の時間で「地域の魅力を知る」をテーマに富田・和田地区の魅力を知る活動に取り組んでおり、その授業の一環として中川副会長が講話を行った。

当日は、新南陽YEGの活動やサンフェスタ等のイベント活動、その中にある思いについて語った。

この講話が地域との関わりについて考えるきっかけとなり、生徒のみならずが将来、新南陽地域を担う青年経済人となることを願う。



11月28日

第2回周南地域四商工会議所青年部連絡協議会

令和5年11月28日に徳山YEG主管で、周南地域四商工会議所青年部連絡協議会が開催され、当YEGより10名が参加した。

当日は、今年度新入会員による3分間スピーチなどで会が盛り上がり、周南地域の青年経済人同士で交流を深めた。

来年度は、当YEGが主管となるので、周南地域の青年経済人の資質向上、人的ネットワークの構築を目指して様々な企画をしていきたい。

12月9日

山口県商工会議所青年部連合会第4回会長会議 第3回会員アワー

令和5年12月9日に令和5年度山口県商工会議所青年部連合会第4回会長会議・第3回会員アワーが光YEG主管にて開催され、当YEGより5名が参加した。

会長会議では令和5年度事業について様々な協議がなされた。会員アワーでは「グループワークで学び繋がる交流会」と題して、県内YEGの仲間とグループワークを通じて、議論・協力し繋がりを深めていった。

終了後に懇談会が行われ、県内の他単会との親睦を一層深めることができた。



新南陽商工会議所青年部 随時会員募集中!

入会資格

- ・新南陽商工会議所会員事業所の経営者、後継者又は従業員の方
- ・満45歳以下の方

青年部アカウント



Instagram



facebook

お気軽にお問い合わせください。

お問合せ 新南陽商工会議所青年部事務局 周南市宮の前2-6-13 TEL:0834-63-3315

頑張る
会員さん **応援します!** No.168

周南市浜田1丁目で化学機械装置の設計・製作・据付や機器類の保全補修・改修工事から輸送・組立据付まで一貫して取り扱っている大嶋運輸機工株式会社さんをご紹介します。



大嶋運輸機工株式会社

造って、運んで、現場まで「一貫施工」をモットーに!!

各種プラント機器の設計製作・据付/廻転機器の据付/機械の保全・修繕/
トラック・クレーンのリースを業務として周南市を中心に
地域産業の発展を目指す企業です。



本社工場外観



第一工場内観



第二工場にて回転機器の整備



プラント機器製作(タンク)



現地組立



製作したタンクの積込

自社保有油圧式クレーン
4.9Ton~200Ton



SDGsにも
力を入れています

おもな取得許可

- ・機械器具設置工事業
- ・構造物工事業
- ・管工事業
- ・貨物事業者運送業
- ・産廃廃棄物収集運搬業

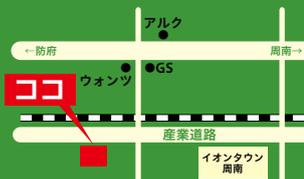
大嶋運輸機工株式会社

周南市浜田1丁目3-8

電話番号 0834-63-1043

FAX 0834-63-1552

E-mail ouk-h@cronos.ocn.ne.jp





地域ブランドを担う『感じの良い若者たち』を大切にしよう

トレンド通信

日経BP総合研究所 主席研究員 渡辺 和博

先日、久しぶりに青森を訪ねました。青森駅から鉄道で20分ほどの浅虫温泉で、青森中央学院大学の健康ウォーキング・サークルの学生や先生たちと森の中を歩くイベントに参加するためです。彼らがサークル活動で取り組んでいるのは、クアオルト健康ウォーキングというドイツ発祥のメソッドで、体の表面温度や心拍数をモニタリングしながら自然の中を歩き、効率的に無理なく健康増進につなげるといふものです。

森を歩いて解散した後、浅虫温泉の駅近くに最近できたクラフトビールの醸造所を訪ねました。もともと銀行の支店だったという建物をリノベーションした醸造所には、8席のカウンターと金庫だったスペースの中に置かれた4人掛けのテーブルが一つあり、そこでつくられた数種類のビールを味わえます。

この「蛍火(けいか)醸造」

を開業したのは、青森市の丸山銃砲火薬店の三代目、花火職人でもある丸山桂多さん。クラフトビールに魅せられて、岩手県遠野市の醸造所でビールづくりを修業したそうです。醸造所のある地名の蛍谷と、もともとこの稼業である花火にちなんで、蛍火醸造と名付けたとのことでした。

一緒に森を歩いた学生もそうでしたが、丸山さんや醸造所スタッフが皆、地元のこととが大好きで、地元のために何か貢献したいという気持ちを持っていました。こうした気持ちはおのずとその行動や言葉に表れるものです。とても感じの良いスタッフにいろいろと地域のことを聞きながらおいしいビールを飲んで、私もすっかり浅虫温泉と青森のファンになっていました。

最近、さまざまな地域で「地域ブランド」のつくり方や広め方といった内容で相談を受けたり、一緒に考えたりする

ことが多くなっています。ここでは地域資源を磨き上げて魅力あるものを地域外に発信したり地域に来て買ってもらうといったことをまず考えます。ブランドとはそもそも顧客の心の中に形成された良いイメージのことです。それを醸成するのは良い印象を抱いた小さな体験の積み重ねです。昨今、「モノよりコト」が重要だといわれるのはそのためです。

こうした「小さな感じの良い体験」をする場所やシーンはさまざまです。地域の外に對してそれを提供する人もさまざまです。その地域を好きになつてもらおう魅力的な体験を提供するのに「地元が大好きな感じの良い若者たち」が重要な役割を果たしている

と、今回の青森訪問で強く感じました。

地域ブランドは、つくっては消費するような単発で一過性のものであってはいけません。

ん。商品やサービスを通じた体験も含めてずっと提供し続けるには、やはり若い力が必要なのだと思います。ですから地域ブランドを考えると、は、これから長くそれを担う若い世代の考えを採用し、主役を任せることが大切なのだと思います。



■コラム/ 渡辺 和博
わたなべ・かずひろ

日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む逆算発想のものづくり』(日経BP社)。



ささいなことで発生するトラブルを防ぐ



日本メンタルアップ支援機構 代表理事 大野 萌子

早速ですが、次のような相談事例をどう判断しますか？

「これ、手の空いたときをお願い」と上司から資料の修正を依頼された部下。自分の業務で忙しく、手を付けられないまま数日が経過した。「あの資料どうなっている？」と上司に聞かれ、手いっぱいまだまだ取りかかってない旨を伝えると、「どういうこと!? 今日日の会議で使えよ。困るなあ、しっかりしてくれよ」と強い口調で言われてしまった。「手の空いたときに」という指示に従ったのに非難されるなんて理不尽だ。パワハラを受けたと部下は訴えた。」

いかがでしょうか。こうしたケースはパワハラではなく、単純なコミュニケーション不全に当たります。

トラブルの原因は双方の認識の相違にあります。まず上司側は、「同じ業務に関わっているのだから、この資料

をいつ使うか分かっている。当然」との思いがあり、その前提で「忙しそうだから手の空いたときで」と優しく譲歩して伝えたつもりであることが多いのです。しかし、分かっているだろうというのはい

込みで、指示は言葉で具体的に伝える必要があります。察する文化の中で生活している日本人は、とにかく言葉を省略し、多くを語らずとも理解してほしいという気持ちが強い傾向にあります。残念ながら以心伝心とはいかず、すれ違うのです。指示は、具体的な日時「○日まで（場合によっては時間まで）」や内容を明確に伝えることが大切です。また、部下の方も、多

忙を極めているなら、その状況を伝える必要があります。場合によっては、ほかの人に代わってもらうなどの措置も必要なので、優先順位や日時などを確認すべきです。受け

取ったままで何も動かないのは、職務怠慢と言われても仕方ありません。

故に、このような行き違いでトラブルが発生するとお互い相手に対し、上司は「使えないやつ」、部下は「パワハラ上司」との認識を持つことにつながり、徐々に関係性が悪化し、深刻なハラスメントに移行するケースが少なくありません。

ですから、こうしたやりとりを普段から予防していくことが望まれます。お互いの感覚は違うと改めて認識し、伝えたいつもり、分かったつもりにならないことが大切です。



■コラム / 大野 萌子
おおの・もえこ

法政大学卒。一般社団法人日本メンタルアップ支援機構（メンタルアップマネージャ資格認定機関）代表理事、公認心理師、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士。企業内健康管理室カウンセラーとしての長年の現場経験を生かした、人間関係改善に必須のコミュニケーション、ストレスマネジメントなどの分野を得意とする。防衛省、文部科学省などの官公庁をはじめ、大手企業、大学、医療機関などで5万人以上を対象に講演・研修を行い、机上の空論ではない「生きたメンタルヘルス対策」を提供している。著書に『よけいなひとを好かれるセリフに変える言いかえ図鑑』（サンマーク出版）ほか多数。



会員の皆様へ

令和5年分

確定申告の相談はお早めに!!

予約制



お電話でお問い合わせの上、**令和6年2月29日(木)まで**にご相談ください。

※期間間近になりますとお受けできない場合があります。

令和5年分の
所得税等の確定申告の相談
及び 申告書の提出期限

所得税 は
3月15日(金)まで

消費税 は
4月1日(月)まで

ご用意いただくもの

- 各種控除証明書
 - 決算に必要な帳簿・書類
 - 確定申告される方の
マイナンバーカードのコピー
- (お持ちでない方は、
マイナンバー通知カードと運転免許証、
年金手帳、健康保険証のいずれかのコピー)

※配偶者・専従者給与をとられている方、
事業主の扶養者はマイナンバーだけが必要

会場・お問合せ

新南陽商工会議所

☎(0834)63-3315

＼年末調整はお済みですか？／

源泉個別指導

青色専従者や従業員（パート、アルバイト含む）
に給料を支払っている事業主は年末調整の手続き
が必要です。

源泉税の納付書の書き方、年末調整などのご相談
を随時受付けておりますので、お気軽にご相談
ください。

令和5年度源泉税の納期限は、

納期の特例の承認を
受けていない場合は **1月10日(水)**

納期の特例の承認を
受けている場合は **1月22日(月)**
(7～12月分)

となります。



12月2日(土)

第29回 ええ人にて愛ん祭開催

新南陽商工会議所主催の婚活イベント「ええ人にて愛ん祭」が12月2日、パイン・ワン・クナイ9階のCROSS SPACE紡(つむぎ)にて開催された。若者の市内定住促進を図ることを目的に開催している同イベントは今回で29回目を迎え、男性14名、女性15名が参加した。1対1形式の自己紹介後、フリータイムを通して会話や飲食を楽しみながら参加者たちは交流を深めた。

フリータイム中には会場の照明を落として、会場から見渡すことができる周南コンビナートの工場夜景を眺める時間を設け、参加者たちは景色と雰囲気を楽しんだ。

今回5組のカップルが成立。第1回開催から数え、成立したカップルは201組。そのうちご成婚の報告を受けたのは8組。



CROSS SPACE紡から見える工場夜景



司会の竹島知江さん(右)と金光一昭さん(左)

2024年 1月5日(金)に

キチナンオートワークス株式会社(旧友田総業株式会社)の
新工場が下松市平田474番地にオープンしました!



徳山サービス事業所
下松サービス事業所
商事部が一緒になります!



2024年1月5日(金)にキチナンオートワークス株式会社(旧友田総業株式会社)の徳山・下松・商事部が1つになった周南下松サービス事業所が下松市平田にオープンしました。乗用車の車検や修理はもちろん、トラックやバンなどの営業車両、大型特殊自動車までなんでもお任せ!創業78年、中国運輸局指定整備工場として54年の経験と実績を持ち、最新鋭の設備機器を取り揃えパワーアップした工場でお待ちしております。お気軽にご相談・お問い合わせください。



■新工場住所 ■ 〒744-0021 下松市大字平田474番地 ☎ 0833-43-4330(整備) ☎ 0833-44-7850(商事部)

専門家無料個別相談会

場所：新南陽商工会議所 時間：13:00～16:00

日程	専門家
1月 9日(火)	税 理 士
15日(月)	税 理 士
25日(木)	税 理 士
2月 8日(木)	税 理 士

日程	専門家
1月16日(火)	社会保険労務士

日程	専門家
1月19日(金)	ウェブコンサルタント

新型コロナウイルス感染症等の影響や最低賃金引上げ、エネルギーその他の物価高騰等の対応、デジタル化、インボイス制度導入等に関する様々な相談に対応いたします。



ご相談は予約制となります。

**あらかじめ下記までお申込みいただきますよう
よろしく願いたします。**

ご予約は
こちらまで

新南陽商工会議所 中小企業相談所
TEL : 0834-63-3315 E-mail : info@s-cci.or.jp
HP : <https://www.s-cci.or.jp/>



化学には **i** がある。 Chem*i*story



愛を込めた物語を紡ぐ



東ソー株式会社

南陽事業所

<http://www.tosoh.co.jp/>